

ファンドトランスファープライシング (FTP)

時代に先駆ける

FTPのベストプラクティスを実現するため、銀行は3つの主要な問題に取り組む必要があります。



純利息マージンの要素を区別し、企業のパフォーマンスを左右する要素を把握できますか？

慎重なプライシングの実施



個々の顧客に対し、複数の振替レートを柔軟に割り当てることができますか？

透明性のあるFTPプロセスの提供



トランスファープライシングと収益管理ソフトウェアは組織のデータボリュームに合わせて拡張できますか？

共有データモデルからのデータ取得

メリット



完全な透明性を提供しながら変化
する要件に対応



拡張機能を備えた
FTPの日次処理を
実現



幅広い金融商品の
振替レートを設定



共有データモデル
上に構築したアプ
リケーションを実装

顧客の利点



- 利益性の低い製品/サービスを排除し、プロセスを最適化
- 一貫した純利息マージンの見通しにより業務効率をサポート
- 意思決定者による利益性の高い製品の販売促進が可能に
- 人件費の削減



- 満期に応じたFTP方策によるリスク軽減
- FTP計算時間を5日から1日に短縮
- 金利および流動性リスク管理の最適化
- 拡張性のあるエンドツーエンド・ソリューションとして展開

詳細：www.oracle.com/jp/industries/financial-services
financialservices_ww@oracle.com